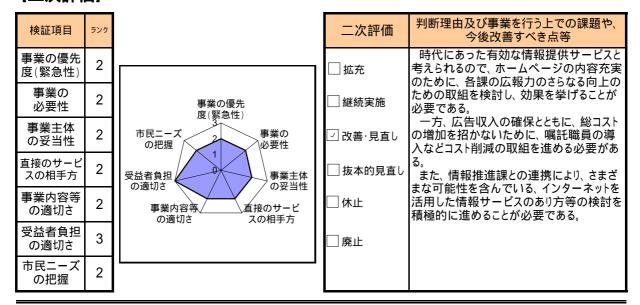
$\neg - 1$		事務事業						<b>T管部課</b>			
(3)	1-3-1	市のホー	-ムペー:	ジの運営			11	<b>全画部秘書広報課</b> (	旧広報広聴課)		
事務事業の目的							根拠法令等				
事務	即時性、 と行政を	□ 法律 □ 条例·規則 □ 政令·省令 □ 要綱·要領									
事業	の概要(	事業内容·実施方法等 / 補助の概要:補助団体の概要(団体名·団体の活動内容·補助金の活用内容等)、補助金の概要(国·都基準の有無·対象者拡大の有無·上乗せ補助額·市単独補助額)等									
の概要	CMSによ 審議会会 なお、平 関係予算	ホームページシステムの管理(ウェブサーバ、CMSサーバ、DBサーバ等機器びCMS等ソフトウェアの管理)。 CMSによる各課コンテンツの作成支援及びウェブサーバへのアップロード。サイト構成改修、各種コンテンツ作成。 審議会会議録の調整・アップロード、その他ホームページの運営に関すること全般。 なお、平成18年4月1日にリニューアルを実施。平成17年度予算は通常のホームページ管理運営に係る予算のほか、リニューアル関係予算を含む。また、平成19年度予算はバナー広告導入経費、組織改正対応経費を含む。またバナー広告の収入の考え方は広告枠数(最大10)×月数×月単価25千円となる。									
	事業開始	台時期	平成13	3 年度	実施形態	兆 □ 直営 [	委託 補助	カ □ その他 (	)		
		項	目		単位	16年度	17年度	18年度	19年度		
	事業費(	(A)				8,565	30, <sup>2</sup>	170 9,52	27 12,144		
	I H // 5	支出金·者	邹支出金	È	] [						
車	源 地方	債			千円						
事業費	内その作訳			) !	<u> </u>	2.505	200		12444		
費ご	一般	財源			<del>                                     </del>	8,565			· ·		
デー	所要人員		<b>"</b> ^ ⊢ /⊑		人工	1.40		1.40 1.5 450 12.2/			
タ		(C)=平均約 号笙賃全	•	3)	千円	11,659	11,4	459 12,24	12,242		
		員等賃金( ·/D\-(A)+(	` ,		千円	20,224	41,6	629 21,76	69 24,386		
		·(D)=(A)+( たりコスト			Tib	۷۷,۷۲	71,1	029 21,10	)9		
	单址当/ (E)=(D)/		・ 式コンテン	ンツ数)	千円	8.1	10	6.7	8 7.0		
			等指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度		
		コンテンツ	/数	実績値	個	2,500	2,	500 3,20	3,500		
	更新		/生赤/レ/	実績値							
評価	(指標の説明・数値変化の理由 など) 平成17年度末のコンテンツ数約2,500、平成18年度末のコンテンツ数約3,200であるが、実際各課で作成・更新されるコンテンツ数は把握していない。ウェブサーバのデータ更新は毎日2~3回、最低でも1回は行われる。										
指標					単位	16年度	17年度	18年度	19年度		
の	_	アクセス	数	目標値					700,000		
設定	次	, ,	žλ	実績値	回	441,045	438,7	787 695,83	35		
正	二 次	市民満足	<u>!</u> 度	目標値 実績値	<del>%</del>						
	指標の			の理由 なと	ピ)						
		アクセス数はトップページのアクセス数のみである。平成18年4月1日のリニューアルにより、18年度アクセス数は前年 度比58%の増加となった。									
	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)			ホームページ常設のHPアンケートに対し平成18年度136件の回答があり、情報への到達性について「すぐたどり着ける(11.8%)」「まあまあたどり着ける(61.0%)」の結果を得ている。また、リニューアルの取り組みが評価され平成19年全国広報コンクール(日本広報							
事業		(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				協会主催)で総務大臣賞を受賞した。					
事業環境等	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)				□ 上 ☑ 中 □ 下	ウェブサービスとしての実施項目は一般的なレベルである。					
	代替・類似サービスの有無			有红無	インターネットの特性を生かした行政サービスとしては代替・類似 サービスはない						

コード	事務事業名	所管部課
コード (3) 1-3-1	市のホームページの運営	企画部秘書広報課(旧広報広聴課)

## 【一次評価】

検証項目	ランク		_	次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、 今後改善すべき点等
事業の優先 度(緊急性)	2	事業の優先 度(緊急性)	□拡	充	平成18年4月1日、ウェブサイトJISへの対応や 増大する情報の整理を目的にサイトの全面リ ニューアルを行った。その際、HPアンケートに寄
事業の 必要性	2	市民ニーズ 3 事業の の把握 2 必要性	✓ 継	続実施	せられた意見やアクセスログをもとに利用者 ニーズを分析し、より使いやすいサイトの構築を 目指した。全体構成としては情報への到達性を
事業主体 の妥当性	3	受益者負担 の適切さ 事業主体 の妥当性	□改	善・見直し	高めるため主要コンテンツを5カテゴリーに分類し、機能的にはカテゴリーに連動した関連情報表示、ゲーグルマップを活用した市内マップ、目
直接のサービ スの相手方	3	事業内容等 直接のサービ の適切さ スの相手方	□抜	本的見直し	的から必要な情報を表示させるナビゲーション などを新たに導入した。コンテンツ面ではデザイ
事業内容等 の適切さ	2		□休	止	ンを一新し、さらにリニューアル後も検討を加え、各課ページの再構築、「事業者向け情報」 「職員募集情報」コーナーの設置などを実施し
受益者負担 の適切さ	3		□ 廃	止	た。これらの取り組みによりアクセス数は大幅に 増加し、また全国広報コンクールでは「コンテンツが整理されていて非常に見やすい」という評
市民ニーズ の把握	2				価を得た。今後は現システムを維持しながらもさらにコンテンツの充実に努めていく。

## 【二次評価】



## 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
□ 拡充 □ 継続実施 □ 改善・見直し □ 抜本的見直し □ 休止 □ 廃止	現行の取組においては、サイトのリニューアルを行い、アクセス数の増大、コンクールでの受賞といった成果を上げている。今後も情報推進課との連携を図り、情報サービスのあり方を検討し、さらなるコンテンツの充実に向け努められたい。 他方、広告収入を確保するとともに、嘱託職員や情報専門員の活用等による総コストの低下に向けた検討も必要である。